

令和 7 年 8 月 18 日

令和 6 年度 特別の教育課程の実施状況等について

学 校 名	管理機関名	設置者の別
広尾学園中学校高等学校	学校法人順心広尾学園	私

1. 学校における特別の教育課程の編成の方針等に関する情報

学 校 名	特別の教育課程の編成の方針等の 公表 URL
広尾学園中学校高等学校	https://www.hiroogakuen.ed.jp/

2. 学校における自己評価・学校関係者評価の結果公表に関する情報

学 校 名	自己評価結果の公表 URL	学校関係者評価結果の公表 URL
広尾学園中学校高等学校	https://www.hiroogakuen.ed.jp/info/2024SCSE	https://www.hiroogakuen.ed.jp/info/2024PA

※必要に応じて行を追加すること。

3. 特別の教育課程の実施状況に関する把握・検証結果

(1) 特別の教育課程編成・実施計画に基づく教育の実施状況

☒ 計画通り実施できている
☐ 一部、計画通り実施できていない
☐ ほとんど計画通り実施できていない

(2) 実施状況に関する特記事項

※(1)で「一部、計画通り実施できていない」又は「ほとんど計画通り実施できていない」を選択した場合は、必ず記載する。

(3) 保護者及び地域住民その他の関係者に対する情報提供の状況

☒ 実施している
☐ 実施していない

3. 実施の効果及び課題

(1) 特別の教育課程の編成・実施により達成を目指している目標との関係

本校の教育理念は「自律と共生」である。英語で各教科を学ぶことにより英語力向上を目指すだけでなく、自律した考えや行動から問題解決能力を養い、表現力豊かなコミュニケーション力を培うことを目標としている。多くの専門分野を英語で学ぶことにより、目標を達成し実施効果も確認できている。

(2) 学校教育法等に示す学校教育の目標との関係

学習指導要領に沿った内容を英語で行うため、教育基本法における教育の目標及び学校教育法における各学校段階の目標に関する規定に照らしても適切である。

4. 課題の改善のための取組の方向性

下記の点を今後のさらなる改善のために取り組んでいく。

- ・実施内容や実施効果を積極的に発信していくこと
- ・新たな試みの必要性を継続的に検討すること